



## 平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月13日

上場会社名 デリカフーズホールディングス株式会社  
コード番号 3392 URL <http://www.delica.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大崎 善保

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務統括室長 (氏名) 中島 実哉

TEL 03-3858-1037

四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	9,483	10.1	176	6.2	199	10.3	108	8.9
30年3月期第1四半期	8,614	6.8	166	101.1	181	100.4	118	131.9

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 116百万円 (14.3%) 30年3月期第1四半期 136百万円 (175.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	14.70	
30年3月期第1四半期	16.19	16.14

(注) 31年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の権利行使期間満了に伴い、潜在株式が存在しないため記載していません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	19,016	7,538	39.6
30年3月期	19,245	7,539	39.2

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 7,538百万円 30年3月期 7,539百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る総資産及び自己資本比率については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等になっております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		16.00	16.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,900	5.8	360	22.8	390	20.6	245	18.5	33.24
通期	39,000	4.7	730	5.1	800	4.9	477	0.2	64.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	7,436,000 株	30年3月期	7,436,000 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	64,416 株	30年3月期	64,416 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	7,371,584 株	30年3月期1Q	7,348,668 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
3. その他	8
(1) 最近における四半期毎の業績推移	8
(2) 部門別売上高の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が続く中、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、米国と中国をはじめとする世界の貿易摩擦懸念等、海外の政治・経済状況の不確実性の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

食品関連業界におきましては、所得の伸び悩みに伴い消費者の節約志向は依然として根強く、加えて人材不足の深刻化、原材料価格や物流コスト上昇等、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは、営業統括本部が中心となりメニュー提案・産地提案等の営業活動を強化いたしました。加えて、海外産地・国内産地の積極的な開拓等に伴う当社の調達力や物流子会社エフエスロジスティクス株式会社の基幹物流を中心とした流通インフラをお客様に高くご評価いただいたこと、人手不足の深刻化に伴いカット野菜・真空加熱野菜の需要が増加したこと等により、新規顧客の獲得及び既存取引の深耕が順調に進捗いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は9,483百万円（前年同四半期比10.1%増）となりました。

利益につきましては、平成30年5月の中京F Sセンター開設に伴う人件費・消耗品費等の立ち上げ費用の発生及び減価償却費の増加に加え、人手不足に伴う労働コストの上昇、物流コストの上昇等がありましたが、売上が順調に伸張したこと、野菜の調達価格及び品質が安定していたこと及び昨年10月の組織再編に伴うコスト削減の効果等により、営業利益は176百万円（前年同四半期比6.2%増）、経常利益は199百万円（前年同四半期比10.3%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失として投資有価証券評価損を計上したことにより108百万円（前年同四半期比8.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.7%減少し、8,458百万円となりました。これは、主として現金及び預金が558百万円、売掛金が312百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて6.8%増加し、10,557百万円となりました。これは、主として建物及び構築物が782百万円、機械装置及び運搬具が42百万円増加した一方、建設仮勘定が131百万円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.2%減少し、19,016百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて11.3%減少し、4,798百万円となりました。これは、主として買掛金が270百万円、未払法人税等が208百万円、未払消費税等が153百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.1%増加し、6,680百万円となりました。これは、主として長期借入金が249百万円、資産除去債務が131百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.9%減少し、11,478百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、7,538百万円(前連結会計年度末は7,539百万円)となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が8百万円増加した一方、利益剰余金が9百万円減少したことなどによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを検討した結果、現時点におきまして平成30年5月11日発表の業績予想に変更はありません。

なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,266,759	3,708,696
売掛金	4,724,258	4,412,214
商品及び製品	146,548	146,300
仕掛品	14,510	10,700
原材料及び貯蔵品	72,016	53,014
その他	141,892	130,369
貸倒引当金	△2,882	△2,593
流動資産合計	9,363,103	8,458,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,417,643	4,199,936
土地	3,249,504	3,249,504
その他(純額)	1,880,430	1,797,331
有形固定資産合計	8,547,578	9,246,772
無形固定資産		
その他	51,069	50,178
無形固定資産合計	51,069	50,178
投資その他の資産		
その他	1,289,846	1,266,933
貸倒引当金	△6,174	△5,943
投資その他の資産合計	1,283,672	1,260,990
固定資産合計	9,882,321	10,557,941
資産合計	19,245,424	19,016,643

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,161,816	1,891,275
短期借入金	260,000	260,000
1年内返済予定の長期借入金	1,009,040	1,012,865
未払法人税等	250,015	41,081
未払金	1,414,619	1,262,226
賞与引当金	100,666	29,065
その他	212,746	301,596
流動負債合計	5,408,904	4,798,110
固定負債		
長期借入金	5,730,303	5,980,146
退職給付に係る負債	109,737	113,289
資産除去債務	128,149	259,197
その他	328,559	327,462
固定負債合計	6,296,749	6,680,095
負債合計	11,705,654	11,478,206
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,377,113	1,377,113
資本剰余金	2,162,233	2,162,233
利益剰余金	3,863,397	3,853,836
自己株式	△29,358	△29,358
株主資本合計	7,373,385	7,363,823
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165,221	173,743
退職給付に係る調整累計額	1,162	869
その他の包括利益累計額合計	166,384	174,612
純資産合計	7,539,770	7,538,436
負債純資産合計	19,245,424	19,016,643

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	8,614,561	9,483,330
売上原価	6,562,443	7,200,187
売上総利益	2,052,118	2,283,143
販売費及び一般管理費	1,885,594	2,106,316
営業利益	166,523	176,827
営業外収益		
受取利息	622	593
受取配当金	1,226	1,989
業務受託手数料	4,525	5,543
物品売却益	5,092	6,348
受取賃貸料	2,791	7,559
その他	8,718	8,185
営業外収益合計	22,977	30,220
営業外費用		
支払利息	7,800	7,215
その他	649	119
営業外費用合計	8,449	7,334
経常利益	181,051	199,712
特別利益		
保険解約返戻金	3,230	1,872
特別利益合計	3,230	1,872
特別損失		
固定資産除却損	227	—
投資有価証券評価損	—	29,400
ゴルフ会員権評価損	250	—
その他	—	1,636
特別損失合計	477	31,037
税金等調整前四半期純利益	183,803	170,547
法人税、住民税及び事業税	64,863	62,164
法人税等合計	64,863	62,164
四半期純利益	118,940	108,383
親会社株主に帰属する四半期純利益	118,940	108,383

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	118,940	108,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,243	8,521
退職給付に係る調整額	△86	△293
その他の包括利益合計	17,156	8,228
四半期包括利益	136,097	116,612
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136,097	116,612
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. その他

(1) 最近における四半期毎の業績推移

平成31年3月期 (連結)

(単位：千円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	9,483,330			
営業利益	176,827			
経常利益	199,712			
親会社株主に帰属する 四半期純利益	108,383			
1株当たり四半期純利益	14.70円			
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益(注)	—			
総資産	19,016,643			
純資産	7,538,436			
1株当たり純資産	1,022.63円			

平成30年3月期 (連結)

(単位：千円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	8,614,561	9,246,576	9,703,446	9,687,687
営業利益	166,523	126,606	177,105	224,124
経常利益	181,051	142,462	195,411	243,836
親会社株主に帰属する 四半期純利益	118,940	87,881	129,878	139,173
1株当たり四半期純利益	16.19円	11.93円	17.62円	18.88円
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益(注)	16.14円	—	—	—
総資産	17,811,938	18,080,213	18,404,879	19,245,424
純資産	7,121,790	7,235,066	7,403,481	7,539,770
1株当たり純資産	968.87円	981.48円	1,004.33円	1,022.82円

(注) 平成30年3月期第2四半期以降の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の権利行使期間満了に伴い、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 部門別売上高の状況

	平成30年3月期 第1四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		平成31年3月期 第1四半期 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)		比較増減 (千円)	比較増減 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
	カット野菜部門	3,433,597	39.9	3,908,181	41.2	474,583
ホール野菜部門	4,138,616	48.0	4,411,433	46.5	272,817	6.6
その他部門	1,042,347	12.1	1,163,715	12.3	121,367	11.6
合計	8,614,561	100.0	9,483,330	100.0	868,769	10.1